

流域治水部会の報告(水害リスクマップ他)

第13回 吉井川水系大規模氾濫時の減災対策協議会
第13回 旭川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

令和5年3月20日

流域治水部会の取組①：岡山三川の流域治水プロジェクトの更新

○ 令和3年度末に策定した「令和3年度版 流域治水プロジェクト」について、各機関の取組の進捗や新たな取組の追加を踏まえた更新を行い、「令和4年度版 流域治水プロジェクト(案)」としてとりまとめ。

対策の進捗や充実等に合わせて更新

1.『【位置図】・【位置図(分割版)】』



水系ごとの代表的な取組について、実施主体と内容を明記

2.『【グリーンインフラ】』



治水と環境の両立を図る代表的な取組をとりまとめ

3.【ロードマップ】

項目	実施時期	実施内容
河川改修	令和4年度	河川改修工事
堤防整備	令和4年度	堤防整備工事
治水施設	令和4年度	治水施設整備
治水施設	令和5年度	治水施設整備
治水施設	令和6年度	治水施設整備
治水施設	令和7年度	治水施設整備
治水施設	令和8年度	治水施設整備
治水施設	令和9年度	治水施設整備
治水施設	令和10年度	治水施設整備

短期、中期、中長期での各対策のスケジュールを明記

5.【流域治水の具体的な取組】



流域治水に係る代表的な7種の取組を指標化して公表

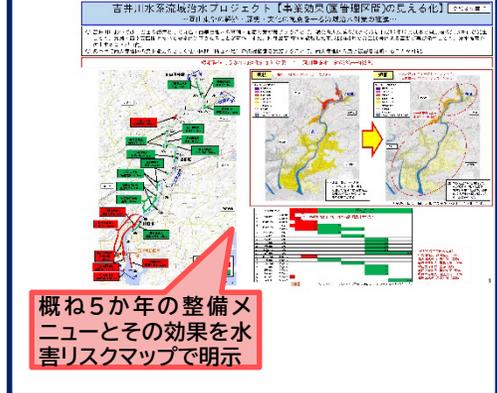
【取組概要資料】



流域治水プロジェクトに位置付けた代表的な取組の概要をとりまとめ

対策の進捗や充実に合わせて更新の他、広報に係る取組を充実

4.【事業効果(国管理区間)の見える化】



概ね5か年の整備メニューとその効果を水害リスクマップで明示

今回の更新はなし。令和5年度以降、水害リスクマップの更新(河道条件の更新)と併せて、更新予定。

流域治水部会の取組②：「多段階浸水想定図」、「水害リスクマップ」の作成

- 流域治水の考え方の下、水害リスクを考慮したまちづくりや住まい方の工夫、企業の事業継続計画(BCP)の策定等を推進するためには、水害リスク情報の更なる充実が必要。
- そこで、既存の想定最大規模(L2)や計画規模(L1)の洪水浸水想定区域図に加えて、**中高頻度の降雨規模ごとの浸水深を示す「多段階浸水想定図」、場所毎の浸水頻度を示す「水害リスクマップ」**を新たに作成し、令和3年度末に一部公表。
- 今回、**河川整備計画に位置付けた整備を反映した「中長期河道」の河道条件**における「多段階浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成。

■岡山三川(吉井川水系、旭川水系、高梁川水系の大臣管理区間)「多段階浸水想定図」及び「水害リスクマップ」の作成状況

河川整備の反映時点 (河道の条件)	多段階浸水想定図					異なる外力の規模を重ね合わせ	水害リスクマップ
	1/10規模	1/30規模	1/50規模	計画規模L1 (1/100,1/150)	想定最大規模L2		①浸水発生、 ②50cm以上、③3m以上の3種類
現況	○	○	○	○	○※1	異なる外力の規模を重ね合わせ	○
短期	○	○	○	○	—※1		○
中長期	●	●	●	●	—※1		●

令和3年度末に公表済み

今回(令和4年度末)公表予定

●:今回(令和4年度末)公表 ○:令和3年度末公表
※1:L2規模は、水防法に基づく洪水浸水想定区域図として公表済み

- 大臣管理区間の河川からの外水氾濫だけでなく、**指定区間の河川からの氾濫や支川や大規模な水路からの内水氾濫も考慮した「内外水統合型の水害リスクマップ」**について現在検討中であり、**令和5年度以降に公表予定。**
- また、内外水統合型の水害リスクマップの公表に合わせ、**既公表の国管理河川の外水氾濫のみの水害リスクマップについても河道条件を見直し、更新する予定。**

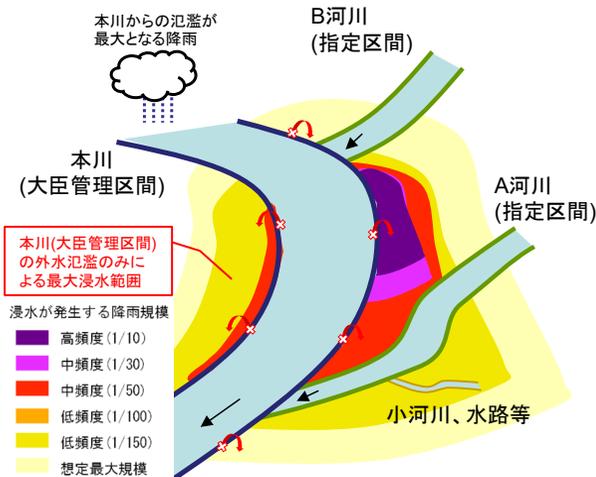
【参考】内外水統合型の水害リスクマップ

- 「内外水一体型水害リスクマップ」とは、水害リスクマップ(国管理河川からの外水氾濫のみ)に、**指定区間の外水氾濫や小河川、水路等の内水氾濫による浸水が想定される範囲を重ね合わせたもの。**
- 国管理区間の外水氾濫のみの場合と比べ、小河川や水路等の現地条件もより詳細に反映し、高頻度の外力規模の内水氾濫等も解析を行うため、地域の実感や過去の浸水実績と比較可能な水害リスクマップとなる。

①水害リスクマップ(国管理河川からの外水氾濫のみ)

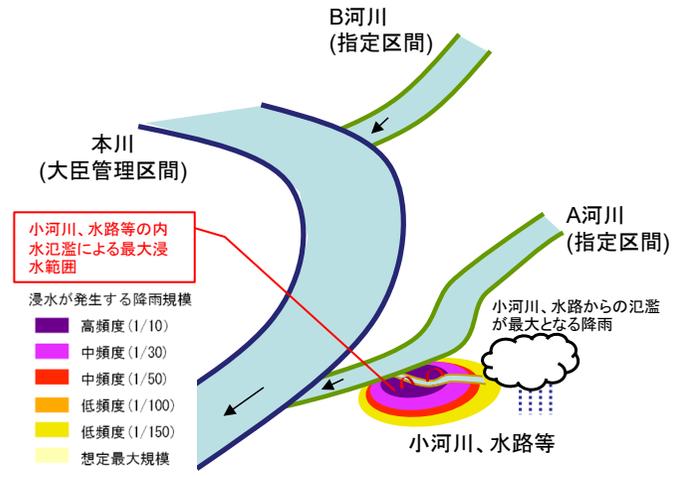
※公表済み

- 岡山三川(大臣管理区間)からの外水氾濫のみ考慮
- 指定区間や内水による氾濫は考慮せず



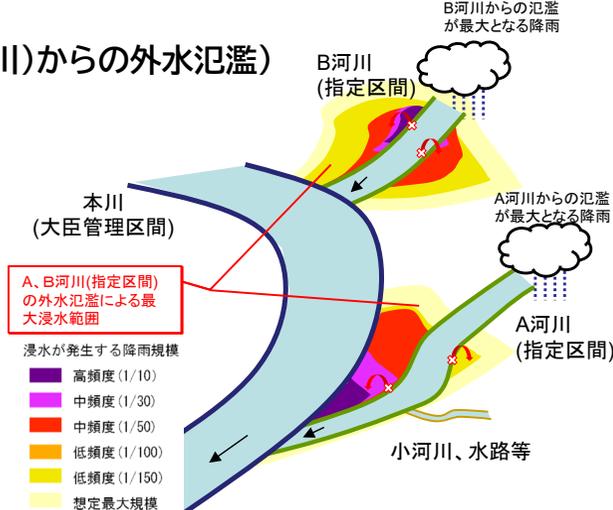
③水害リスクマップ(小河川、水路等の内水氾濫)

- 岡山三川(大臣管理区間、L2)の浸水区域に含まれる小河川や水路等の内水氾濫を考慮
- 内水被害があった降雨や雨水管理計画等で想定している降雨や氾濫が最大となる降雨等を対象



②水害リスクマップ(指定区間(県等管理河川)からの外水氾濫)

- 岡山三川(大臣管理区間)に流入する指定区間からの外水氾濫のみを考慮
- 氾濫が最大となる降雨を対象に計算



④内外水統合型の水害リスクマップ(外水+内水氾濫)

- ①～③を組み合わせたもの
- 外水氾濫では浸水頻度が低い箇所でも内水氾濫により高頻度で浸水が発生することが把握可能

